

掩体壕見学

6年

感想 私は初めて掩体壕を見学に行きました。行く前は、空襲が起きた時に人がひなんする場所」と思っていたけど、ガイドさんが分かりやすく教えてくれたので、「飛行機を保管する車庫のようなもの」と知ることができました。掩体壕の中にあった「極天隊」が一番面白かったです。極天隊は極天組ともいわれ、昭和二十年二月に剣部隊に送られたそうです。掩体壕は学生生徒が昭和十九年四月につくりました。一基つくるのに約三ヶ月もかかったそうです。それだけ頑張ってつくったから、私たちも戦争についてよく知り、子供たちに伝えることが大事だと思いました。戦後、日本に戦争のおぞろしさを伝えた杉野さんのように、戦争の悲さんさを伝えられるができる中学生になりたいです。

